

とくぐり

平成4年12月5日

No.30

●編集・発行

富里地域ふるさとづくり協議会・広報部

富里近隣センター

〒277 柏市富里2-4-4 Ⅱ 73-9531

●制作 (有)常盤印刷 Ⅱ 03 (3241) 8910

力作331点 —第9回文化祭— (11/1~3)



文化部 清田晋亮

でした。

出品者 二七六名
出品数 三三一点
来場者 二六三名

今年の文化祭は十一月一日より三日まで好天に恵まれ、富里近隣センターに於て開催されました。前日、搬入された作品は役員の皆さんの協力で手早く展示され、品目の多様さに驚かされました。油絵、書、パッチワーク、編物等々、皆、力作揃い。普段の努力が花開いたよう

多くの方が観覧されましたが、ご来場者にアンケートをお願いしましたところ、一〇四名の方から回答をいただきました。

長尾前会長へ感謝状贈呈

(6/14)



協議会長へ
富里近隣セ
ンターより
永年のご奉
仕に対する
感謝状が贈
呈されまし
た。

「芸達者がせいぞろい」 敬老演芸会

保健福祉部 圓谷あや子

(10/15)

今年の敬老演芸会は、保健福祉部とネットワークとの共催で十月十五日に行なわれました。当日は朝から雨が降っていたのですが、十時を過ぎた頃には会場の和室は老人会の方々に、いっぱいになっていました。

おそろいの着物で踊った方々、素敵なおそろいのドレスで歌っていた方々、又一人で踊ったり、歌ったり楽しいマジックとたくさん



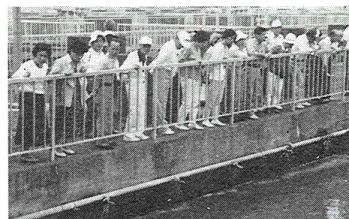
と思っております。当日の演芸会参加者は、老人会八〇名、協議会とネットワークから三〇名でした。

みんなで考えよう水処理問題

—生活環境部・文化部共催—
生活環境部 高橋ゆき江

柏市周辺四市一町から流れ出す汚水。十九万人分を処理している手賀沼流域下水道終末処理場を見学しました後に、手賀沼船上見学をいたしました。最後に、高田の大堀川の隣間接触酸化作用の自然の力を利用した設備を見せていただきました。

今年六月、ブラジルで史上最大の環境会議「地球サミット」が開催されましたが、地球規模での議論もさることながら、私達の身近なところで、地球環境を護



柏の水辺巡り (8/3)

各部の 行事予定

平成五年
(一月) 総務部
図書購入
(二月) 生活環境部
料理講習会
腰痛体操 保健福祉部
(三月) 体育部

おしらせ

文化祭における、古本の売上金一万五千六百十円は児童用図書の購入資金にさせていただきます。ご協力有難うございました。

どんぐり三二号発行
広報部

柏市近隣センター 連絡会議 (6/14)

市内二〇近隣センターの役員、委員と、市職員その他合計六七名で連絡会議が、富里近隣センターに於いて開かれました。



第11回 ふれあい大運動会 (9/27)



「やった！パーフェクト優勝」

通二丁目 小川 清

昭和五十七年度から一一回目を数えるこの富里地区市民運動会に通二丁目町会は、五回優勝してきました。それも連続優勝。改めて今年勝って良かったと思えました。

各得点種目にすべて一位という快挙をなし遂げてのパーフェクトな優勝、町会の運動会に参加された選手の人達が、運動会を前に、走る練習をしたり、大縄とびの練習をしたり、それぞれの人々が、今年も優勝したいと思いを馳せたことがこのうれしい結果につながったものと思っています。

当日は雨も上がり朝から



柏おどり (栄町チーム)

秋晴れの良いお天気にぐぐまれ、参加する選手の前は皆いきいき輝き楽しそうに一生懸命に各種目に参加していました。

パーフェクト優勝をしたことから来年もというプレッシャーを感じています。

来年も楽しい運動会が出来るように協力していきたいと思えます。



空は青空力いっぱい
汗いっぱい

「古文書にみる柏の歴史」

文化部 清田晋亮

(8/29)

—ふるさと歴史講座—



まれ解説していただくにおよび、当時の時代背景や、人々の生活が浮きぼりにされてきました。

しかもお話しは遠い他国の話ではなく、「布施村」や「大室村」「大青田村」と現在でも使われている地名が出てくるのです。

この中には、今では初詣でにぎわう成田山新勝寺も昔は貧しいお寺で、布施弁天にお金を借りた古文書もあるとのお話でした。

ひねるのみでしたが、先生の「崩字に慣れる」こと。「記号」では、(例) は候

(例) 異形文字では、(例) ホ は等

(例) 異形文字では、(例) ホ は等

「書手の間違い」も有る事を知る等ですが、最後は「気合」で読むとのお話でした。原文をゆっくり読

熱心な方が、次々と質問され、ふるさとの歴史に対する関心の深さが、うかがえました。

参加者は四十八名、予定時間の二時間をオーバーする熱気あふれる「ふるさと歴史講座」でした。

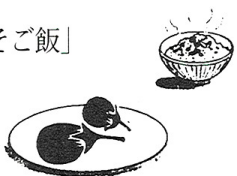
先生はじめ皆様に感謝いたします。

—男性料理教室—

〈参加者28名〉 (6/7)



「できますものは
焼なす・肉じゃが・しそご飯」



主催 保健福祉部

吾が町の年長者訪問 (H・T)

国鉄を昭和三五年に退職され、戦時中開こんに来た事のある柏市。「耳に慣れ親しんでいたの、何となく申し込んだんです。」と、移り住まれた村山俊治さんトキさんご夫妻をお尋ねしました。

技術畑の御主人は、退職後も新幹線開発のためのプロジェクトチームに従事され七五歳まで貢献されたそうです。

最近、庭いじりや散歩に、そして奥様のリハビリにいつも付き添われて行くとの事、仲睦まじいお二人の、穏やかな日だまりの様な暮らしぶりうかがわれました。



双葉町町会
村山俊治さん (八六才)
トキさん (八三才)

編集後記

一面は「文化祭」二面は「ふれあい大運動会」を中心にまとめました。

いずれも今秋の催事ですが、今年の日照り続きの夏の間、「男性料理教室」「柏の水辺巡り」「ふるさと歴史講座」等、いずれも特色をもった行事で、楽しく取材させていただきました。

